数学 IA (理科 I類 17,18,27,28 組) 中間テスト

1995 年 1 月 11 日 河東泰之

この試験は自筆ノート持ち込み可で行います (教科書などは ,不可です .) 時間は $60\,\%$ です .

- [1]~(1) 任意の正の実数 c に対し,c における $\log x$ の Taylor 展開(無限級数) $\sum_{n=0}^{\infty} a_n (x-c)^n$ を求めよ.
 - (2) 上の(1) の無限級数 $\sum_{n=0}^{\infty}a_n(x-c)^n$ の収束半径はいくつか?
- (3) 等式 $\log x = \sum_{n=0}^\infty a_n (x-c)^n$ が成り立つような最大の開区間を求めよ(答だけでなく,根拠をきちんと述べること.)
 - [2] 次の不定積分を求めよ.

$$\int \frac{1}{(x^2+1)^3} \, dx.$$

[3] -1 < x < 1 の時 ,

$$\frac{1}{1+x^2} = 1 - x^2 + x^4 - x^6 + x^8 - \dots$$

であることに注意して,-1 < x < 1の時,

$$\arctan x = \sum_{n=0}^{\infty} \frac{(-1)^n x^{2n+1}}{2n+1}$$

を示せ.